

一般社団法人 神奈川県作業療法士会

# 研究助成事業 事業概要

## 第6版

作成日	2011年4月17日
第2版	2017年4月15日
第3版	2021年3月25日
第4版	2022年9月14日（一部改定：2023年4月12日）
第5版	2024年5月1日（一部改定：2025年5月1日）
第6版	2026年5月1日

学術部 研究助成班 mail: kana-zyosei@kana-ot.jp

## 目 次

I.	事業の目的.....	3
II.	スケジュール概要 .....	3
III.	応募に関する諸条件 .....	4
	1. 応募資格者（研究代表者） .....	4
	2. 研究組織及び研究期間 .....	4
	3. 対象経費.....	4
	4. 応募に当たっての留意事項 .....	6
	5. 公募期間・提出先.....	6
IV.	事前評価 .....	7
V.	交付申請・交付決定・研究の遂行.....	7
VI.	成果の報告・会計監査.....	8
VII.	成果の公表.....	8
VIII.	その他の重要事項 .....	9
IX.	問い合わせ先.....	9
付録	様式一覧および発表記載例（添付資料 1～8） .....	10
	添付資料 1 様式 1 研究計画書 .....	10
	添付資料 2 様式 2 交付申請書 .....	12
	添付資料 3 様式 3 中間報告書 .....	13
	添付資料 4 様式 4 研究報告書 .....	14
	添付資料 5 様式 5 研究代表者・研究分担者交替願 .....	15
	添付資料 6 様式 6 研究助成辞退願.....	17
	添付資料 7 様式 7 研究計画書変更届.....	18
	添付資料 8 発表時のスライド／ポスター記載例 .....	19

## I. 事業の目的

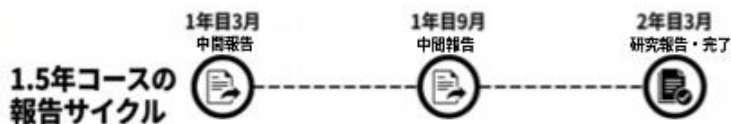
神奈川県作業療法士会研究助成事業（以下「助成事業」）の目的は、以下の3点です。

- 神奈川県作業療法士会の発展に寄与する研究・実践についての知見を、会員間で広く共有すること
- 成果の公表により、神奈川県作業療法士会の学術研究活動を内外へ広報すること
- 研究Ⅰを通して会員間での知見の共有を、研究Ⅱを通して若手会員の研究活動を促進すること

## II. スケジュール概要

公募期間	5月1日～7月31日（研究計画書（様式1）を提出）
事前評価期間	8月1日～8月31日（書類審査，合議審査）
交付申請期間	9月1日～9月30日（交付申請書（様式2）を提出）
交付決定・振込	10月中
中間報告	3月末日・9月末日（中間報告書（様式3）と収支報告書を提出）
研究終了期限	助成決定年度の2年または3年後の3月31日まで （研究報告書（様式4）と収支報告書を提出）
学会発表，論文投稿	研究中～研究終了後随時

### 神奈川県作業療法士会 研究助成事業：完了までのスケジュールガイド



#### 学会発表・論文投稿時の報告ルール

- 神奈川県作業療法学会または日本作業療法学会にて発表する
  - 作業療法関連の国内外の査読付き学術誌に投稿・掲載されることを原則とする
- ※実施した際は必ず助成班メールへ報告してください

#### 提出ルールと事務手続き



## Ⅲ. 応募に関する諸条件

### 1. 応募資格者（研究代表者）

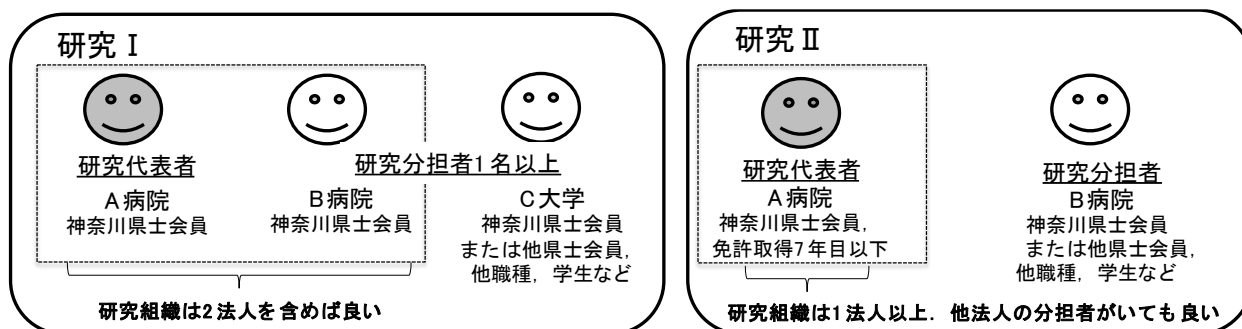
- 神奈川県作業療法士会正会員（県士会員）で、応募年度までの会費納入済みの者
- 研究Ⅰは全県士会員、研究Ⅱは作業療法免許取得から7年目以下の県士会員とする
- 研究代表者は研究計画の遂行にすべての責任を負い、申請できる研究課題は原則1件とする

### 2. 研究組織及び研究期間

#### 研究組織

【研究Ⅰ】研究分担者には、研究代表者とは別の法人に所属する県士会員を1名以上含まなければならない。上記条件を満たすほかは、他都道府県作業療法士会員、他職種、学生等を研究分担者としてもよい。また神奈川県内に在勤の作業療法士は、応募年度までの会費を納入し入会していること。

【研究Ⅱ】研究組織は1法人以上。研究分担者には他都道府県会員、他職種、学生等を入れてもよい。ただし、神奈川県内に在勤の作業療法士は、応募年度までの会費を納入し入会していること。



図：研究組織の例

#### 研究期間

研究期間は、助成金の決定通知後に研究を開始し、開始年度の翌々年度末（約1.5年間）または翌々々年度末（約2.5年間）までのいずれかを選択できるものとし、当該期間内に研究を完了するものとする。

### 3. 対象経費

上限額：研究課題1件につき20万円

研究計画の遂行および研究成果の取りまとめに必要な経費が対象。以下の勘定科目を参考に、できる限り具体的に研究計画書内に記載すること。

勘定科目	概要
福利厚生費	研修会運営スタッフ・OT 講師の弁当代（上限¥1,000/人），講師の湯茶代
会議費	食事・弁当代（上限¥1,000/人）
旅費交通費	交通費・宿泊費（上限¥10,000/泊），指定学会の参加旅費（電車・バス・航空料金実費；タクシー・燃料費不可）
消耗品費	文具，ファイル，名刺，コピー用紙，プリンターインク，紙コップ等
印刷製本費	コピー代，印刷代，製本費等
貸借費	会場使用料，機材使用料・レンタル料（リース契約）等
光熱水費	電気・ガス・水道の使用料 ※振込手数料は通信運搬費
渉外費	手土産代，外部講師弁当代，研究協力の謝礼（菓子・Amazon ギフトカード等；現金不可）
通信運搬費	電話代，郵便料金，切手代，宅配便代
委託費	業者への業務委託費，英文校正費
諸謝金	講師への謝礼金，原稿料等の総額（原則として講師謝礼金支 払基準，原稿料等支払基準を遵守する）※源泉徴収分（諸謝金の 10.21%）を含む。
負担金	研究代表者の指定学会（神奈川県作業療法学会，日本作業療法学会，世界作業療法士連盟大会）の参加費。間接経費は研究実施に伴い，所属機関において必要となる管理などに係る経費として，直接経費の 30%を上限とする。
消耗備品費	耐用年数 1 年以上で，取得価格が 3 万円以上のもの。ただし，換金性の高い物品（パソコン，タブレット型コンピュータ，デジタルビデオカメラ，ビデオ，録画機器など）は，研究費で購入したことを明示し（シール貼付），研究期間中まで現物確認が行われ管理される。研究終了後，換金は禁止とし研究代表者が責任を持って管理する。※ <b>研究計画書提出時に，耐用年数 1 年以上のもので，取得価格が 3 万円以上のものは，見積書とカタログを添付すること。</b>
支払い手数料	振込手数料，ATM 手数料，両替手数料等
雑費	金額が少額で重要性が低いもの

### 申請できない経費

- 研究代表者・分担者・補助者への給与，退職金，ボーナス，各種手当，諸謝金
- 研究実施中の事故・災害の処理費用（被験者補償保険料を除く）
- 研究に関連性のない経費（申請した研究と無関係な会費等）

### 学会参加費・旅費について

研究代表者が指定学会（神奈川県作業療法学会・日本作業療法学会等）で研究成果を発表するための最低限の費用であることが確認できる場合に限り助成対象。研究期間終了までに支払いを完了すること。

## 4. 応募に当たっての留意事項

### 不正経理等への対応

不正経理または不正受給が判明した場合、その後一定期間、当該研究者（共謀者含む）は助成金の交付対象外となり、研究分担者にもなれない。研究分担者が不正経理を行った場合は、当該研究分担者のみが対象外となる。

### 研究上の不正への対応

研究者は、所属機関の倫理綱領・行動指針、および神奈川県作業療法士会・日本作業療法士協会の行動規範等を遵守し、高い倫理性をもって研究に臨むこと。不正が判明した場合、助成金の打ち切り・返還、一定期間の交付対象外、申請の不採択、不正内容の公表等の対応を行う。

※不正の告発・相談は神奈川県作業療法士会 学術部担当理事にご相談ください。

### 経費の混同使用の禁止

他の補助金等と助成金を合算して1個または1組の物品を購入・発注することはできない。

### 研究倫理

人を対象とする生命科学・医学研究に関する倫理指針（令和5年3月27日改訂）等の法律・省令・倫理指針等を遵守すること。

### 会費の納入

研究代表者および県士会員である研究分担者は、研究期間中の会費を期日までに納入すること。未納の場合、採択の取り消しや助成金の返還等を求めることがある。

## 5. 公募期間・提出方法

公募期間	当該年度の5月1日～7月31日
提出物・提出方法	研究計画書（様式1）を県士会ホームページよりダウンロードし、PDFにて下記メールアドレスへ提出する ※ 研究経費において耐用年数1年以上のもので、取得価格が3万円以上のものを検討している場合は、見積書とカタログも添付すること。
提出先	kana-zyosei@kana-ot.jp （学術部 研究助成班）

## IV. 事前評価

事前評価は新規申請課題の採択可否等について審査するものであり、書類審査・合議審査の2段階で行われる。書類審査では提出書類に不備がないか確認する。合議審査では、提出された研究計画書に基づき、複数の作業療法士で構成される事前評価委員会が専門的・学術的観点から総合評価（倫理性等含む）を行ったのち、研究課題が内定される。内定後は速やかに申請者へ文書で通知する。

<b>評価期間</b>	当該年度の8月1日～8月31日
-------------	-----------------

### 専門的・学術的観点からの評価基準

<b>作業療法科学分野における重要性</b>	作業療法科学分野に対して有用と考えられる研究・実践であるか
<b>神奈川県作業療法士会における発展性</b>	研究・実践成果が神奈川県作業療法士会の振興・発展に役立つか
<b>独創性・新規性</b>	研究・実践内容が独創性・新規性を有しているか
<b>目標の実現性・即効性</b>	実現可能な研究・実践か、効率的に実施される見込みがあるか
<b>研究者の資質・施設の能力</b>	研究業績や研究者の構成、施設の設備等から遂行可能な研究か

## V. 交付申請・交付決定・研究の遂行

**交付申請：**内定者は「交付申請書（様式2）」に記入し、PDFにて研究助成班のメールへ提出する。

<b>申請期間</b>	当該年度の9月1日～9月30日
-------------	-----------------

**交付決定：**交付申請書提出後、交付が決定し助成金が本人又は所属機関の指定口座に振り込まれる。

<b>交付決定・振込</b>	募集年度の10月中
----------------	-----------

### 研究の遂行

助成を受けた研究者は、助成決定年度の2年または3年後の3月31日までに研究を遂行する。

研究途中でやむを得ず研究計画書の内容を変更する場合は、変更後の研究計画書および研究計画書変更届（様式7）をPDFでメール提出し、事前評価委員会での変更審査・理事会の承認を得ること。計画の実施が不可能・継続困難になった場合、または承認なく計画外の用途に利用した場合、助成金の一部あるいは全額を返還することがある。

## VI. 成果の報告・会計監査

研究代表者は、当該年度半年ごと（3月末・9月末）に研究成果および研究経費の収支報告を行う

- 助成班メールへ提出：中間報告時）中間報告書（様式 3）の PDF, 収支報告書（Excel）  
研究終了時）研究報告書（様式 4）の PDF, 収支報告書（Excel）  
学会への演題応募確認書類, 論文投稿確認書類
- 事務局へ郵送提出：収支報告書（印刷したもの）, 領収書綴り
- ※ 研究経費の収支報告については、当該年度の「研究助成事業会計・監査マニュアル」に沿って、作成し、年度半期ごとに会計・業務監査を受ける。
- ※ 研究終了後、研究助成金の残金を一般社団法人神奈川県作業療法士会の指定口座に返金を行う。

### 事務局の郵送先

〒231-0011 横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301 号室  
一般社団法人 神奈川県作業療法士会 事務局「研究助成事業」係  
TEL: 045-663-5997  
※ 郵送にはレターパックプラスを使用すること

## VII. 成果の公表

### 学会への応募

直近の神奈川県作業療法学会または日本作業療法学会にて発表することを前提として応募することを義務とし、応募時に研究助成班メールへ報告する。発表時には、当該研究課題が「一般社団法人神奈川県作業療法士会〇〇年度研究助成事業の研究課題として実施されたこと」を明記しなければならない。

### 学術誌等への投稿

「神奈川作業療法研究」「学術誌 作業療法」「Asian Journal of Occupational Therapy」等、作業療法関連の国内外の査読付き学術誌に投稿・掲載されることを原則とする。投稿時の文末に助成事業名（年度）を明記し、応募時に研究助成班メールへ報告する。

### その他

研究の成果は研究者に帰属する。ただし、助成金による研究事業の報告書等は、神奈川県作業療法士会が発行する印刷物・ウェブサイトにて公開されることがある。採択された課題の情報（制度名、研究課題名、研究者名、所属機関名、予算額、実施期間）は公表されることがある。

## Ⅷ. その他の重要事項

---

- 交付申請書・中間報告書・研究報告書等の提出期限を守らない場合、採択の取り消しまたは助成金の返還等を求めることがある。
- 研究代表者・県士会員の研究分担者が、研究開始から成果公表までの会費納入を怠った場合、助成金の返還等を求めることがある。
- 研究代表者または分担者がやむを得ず退会する場合、研究代表者・研究分担者交替願（様式5）を提出し、承諾を得た上で代表者を交替すること。
- 他の研究資金で同一内容の研究課題が採択された場合、速やかに報告しいずれかを辞退すること（辞退する場合は研究助成辞退願（様式6）を提出）。手続きなく同一内容の採択が明らかになった場合は、採択の取り消しまたは助成金の返還等を求めることがある。
- 申請書等に含まれる個人情報は、助成金の業務のために利用・提供される。
- 研究は人を対象とする生命科学・医学研究に関する倫理指針（令和5年3月27日改訂）等の倫理的原則に従ったものであること。必要に応じて証明書類の提出を求めることがある。

## Ⅸ. 問い合わせ先

---

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 学術部 研究助成班

E-mail : kana-zyosei@kana-ot.jp

## 付録 様式一覧および発表記載例（書き方例含む）

### 添付資料 1 研究計画書 1/2（様式 1）

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 研究助成事業

見本

研究計画書

（様式 1）

研究課題申請日	西暦 年 月 日
申請代表者 （研究代表者）	氏名： （連絡先 TEL： /E-mail： ）
研究組織	※研究ⅠまたはⅡかを記載（免許取得 年目）
研究課題名	
研究事業予定期間	西暦 年 月 日から 年 月 日まで
研究組織（5名を超える場合は、コピー&ペースト等にて書き足してください）	<p>① 研究代表者 氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： OT 会員番号：</p> <p>② 研究分担者 氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： OT 会員番号：</p> <p>③ 研究分担者 氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： OT 会員番号：</p> <p>④ 研究分担者 氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： 職種（OTの場合は会員番号）：</p> <p>⑤ 研究分担者 氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： 職種（OTの場合は会員番号）：</p>

添付資料 1 研究計画書 2/2 (様式 1)

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 研究助成事業

見本

研究計画書

(様式 1)

研究・実践の概要 (目的・必要性・特色・独創的な点)	
期待される成果	
研究計画・方法	
倫理面への配慮	※臨床倫理委員会での承認の有無や申請予定などの記載は必須
申請者の研究発表業績	①
研究に要する経費	<p>合計 ¥ , 内訳 (摘要及び金額) ※内訳は、勘定項目 (p.5 の表を参照) ごとに<b>具体的に</b>記載する。 ※耐用年数 1 年以上のもので、取得価格が 3 万円以上のものについては、見積書、カタログ等を添付すること。</p> <p><b>【例】</b> ① 消耗品費：¥7,800 ・黒ボールペン 10 本 ¥800 対象者へのアンケート記載に使用 ・コピー用紙 1000 枚 ¥2,000 対象者へのアンケート用紙に使用 ・プリンターインク 4 色パック ¥5,000 対象者へのアンケート用紙に使用 ② 旅費交通費：¥84,000 第○回日本作業療法学会のため (横浜⇄札幌往復分) ③ 宿泊費：¥10,000 ④ 負担金：¥10,000 第○回日本作業療法学会参加費 ⑤ 渉外費：¥20,000 研究協力者への謝礼 QUO カード ¥2,000×10 名 ⑥ 会議費：¥10,000 研究分担者との会議 ¥1,000×5 名×2 回分</p>
他の研究事業等への申請状況 (当該年度)	※ない場合は「なし」と記載する
研究費補助を受けた過去の実績 (過去 3 年間)	※ない場合は「なし」と記載する
補助金等の返還を命じられた過去の事業	※ない場合は「なし」と記載する

添付資料 2 交付申請書 (様式 2)

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 研究助成事業

見本

交付申請書

(様式2)

一般社団法人  
 神奈川県作業療法士会 会長 殿

下記の通り、助成金の交付を申請いたします。

交付申請日	年 月 日		
助成金交付決定年度	年度	助成金採択 番号	
研究代表者	所属機関： 会員番号：		
研究課題名			
交付申請額	¥ ,		
振込先金融機関	金融機関名： 支店名： 口座種別：普通 口座番号： 口座名義人：		



添付資料 4 研究報告書 (様式 4)

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 研究助成事業

見本

研究報告書

(様式 4)

最終報告日	年 月 日		
助成金交付決定年度	年度	助成金採択番号	
研究代表者	所属機関： 会員番号：		
研究分担者（職種/会員番号※日本作業療法士協会会員の場合のみ/所属機関）	①	( OT / / )	
	②	( OT / / )	
	③	( / / )	
研究課題名			
要旨（300字以内）			
学会発表・学術誌論文投稿について（予定も含む）	<例> ・第〇回日本作業療法学会にて口述発表 ・神奈川作業療法研究に投稿中		

- I. はじめに
- II. 方法
- III. 結果
- IV. 考察
- V. 結論
- 参考・引用文献

添付資料 5 研究代表者・研究分担者交替願 1/2 (様式 5)

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 研究助成事業

見本

研究代表者・研究分担者交替願

(様式 5)

神奈川県作業療法士会 会長 殿

助成金の交付（内定）を受けた研究代表者・研究分担者（神奈川県作業療法士会員のみのみ）を，下記のとおり交替しますのでご了承くださいるようお願いいたします。

研究者交替申請日	年 月 日		
助成金交付決定年度	年度	助成金採択番号	
研究課題名			

交替前（交替者のみ記載：交替者が4名を超える場合は，コピー&ペースト等にて書き足してください）

研究代表者	氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： OT 会員番号：
研究分担者	氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： OT 会員番号（または職種）：
研究分担者	氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： OT 会員番号（または職種）：
研究分担者	氏名： 所属機関及び法人名： 所属部署： 所属住所： 所属電話番号： OT 会員番号（または職種）：

添付資料 5 研究代表者・研究分担者交替願 2/2 (様式 5)

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 研究助成事業

見本

研究代表者・研究分担者交替願

(様式 5)

交替後 (交替者のみ記載: 交替者が 4 名を超える場合は, コピー&ペースト等にて書き足してください)

研究代表者	氏名 : 所属機関及び法人名 : 所属部署 : 所属住所 : 所属電話番号 : OT 会員番号 :
研究分担者	氏名 : 所属機関及び法人名 : 所属部署 : 所属住所 : 所属電話番号 : OT 会員番号 (または職種) :
研究分担者	氏名 : 所属機関及び法人名 : 所属部署 : 所属住所 : 所属電話番号 : OT 会員番号 (または職種) :
研究分担者	氏名 : 所属機関及び法人名 : 所属部署 : 所属住所 : 所属電話番号 : OT 会員番号 (または職種) :

交替理由

添付資料 6 研究助成辞退願 (様式 6)

一般社団法人 神奈川県作業療法士会 研究助成事業

見本

研究助成辞退願

(様式 6)

神奈川県作業療法士会 会長 殿

助成金の交付(内定)を受けた研究課題を、下記のとおり辞退いたしますのでご了承くださいようお願いいたします。

なお交付された助成金は、申請日より14日以内に神奈川県作業療法士会指定口座へ、振り込みにて全額返還いたします。

研究助成辞退申請日	年 月 日		
助成金交付決定年度	年度	助成金採択番号	
研究代表者	会員番号： 所属機関：		
研究課題名			
交付申請額	¥ ,		

辞退理由



添付資料 8 発表時のスライド/ポスター

学会発表の際、当該研究課題が一般社団法人神奈川県作業療法士会〇〇年度（助成金交付年度）研究助成事業の研究課題として実施されたことを記さなければならない（P.8）。

1. 口述発表時のスライド例

結語
✓ .....
✓ .....
<small>*本発表は〇〇年度一般社団法人神奈川県作業療法士会の研究助成事業を受けて実施しました。</small>

2. ポスター発表時の例

演題名	発表者所属〇〇〇〇 発表者名〇〇〇〇
ポスター例	
<small>*本発表は〇〇年度一般社団法人神奈川県作業療法士会の研究助成事業を受けて実施しました。</small>	